

令和7年度 第1回長崎県交通渋滞対策協議会

議事概要

1. 日 時 : 令和7年8月20日(水) 10:00~12:00

2. 場 所 : 長崎県庁 3階 会議室312

3. 議 事

- 1) これまでの検討経緯
- 2) 主要渋滞箇所の現況と対策状況
- 3) 主要渋滞箇所のフォローアップ
- 4) R6年度・R7年度の取り組みについて
- 5) 今後の渋滞対策について
- 6) その他情報提供について

4. 議事要旨

- 主要渋滞箇所125箇所の内、8箇所(県道222号広田工業団地入口交差点、県道222号汐入橋交差点、県道11号アルカス SASEBO 裏交差点、県道11号平瀬橋交差点、国道202号田子の浦交差点、国道206号北郵便局前交差点、国道206号茂里町交差点、国道206号宝町交差点)について主要渋滞箇所から解除する。
- 国道34号日見バイパス西口交差点については、一定の対策効果が確認できたものの、国道34号新大工・馬町交差点改良事業完了から数カ月しか経っておらず交通状況が変化する可能性があるためモニタリングを継続する。
- 県道222号瀬戸中央橋東口交差点については、一定の対策効果が確認できたものの、付近のスポーツ施設のイベントに伴い、時間帯によって混雑が確認されているためモニタリングを継続する。
- 大塔ロータリー周辺の渋滞対策について現在の交通状況を共有し、引き続き検討を進めていく事を確認した。